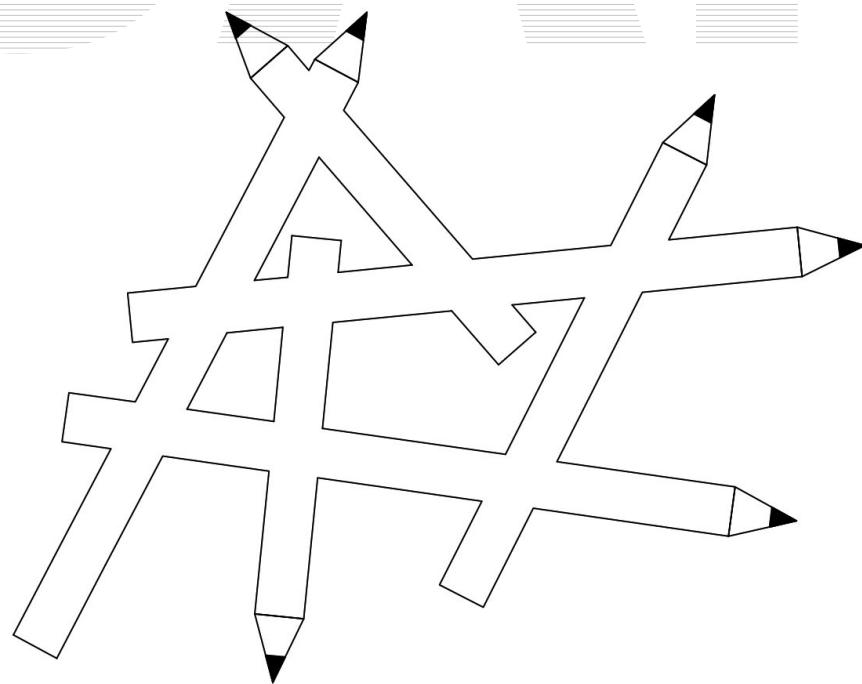
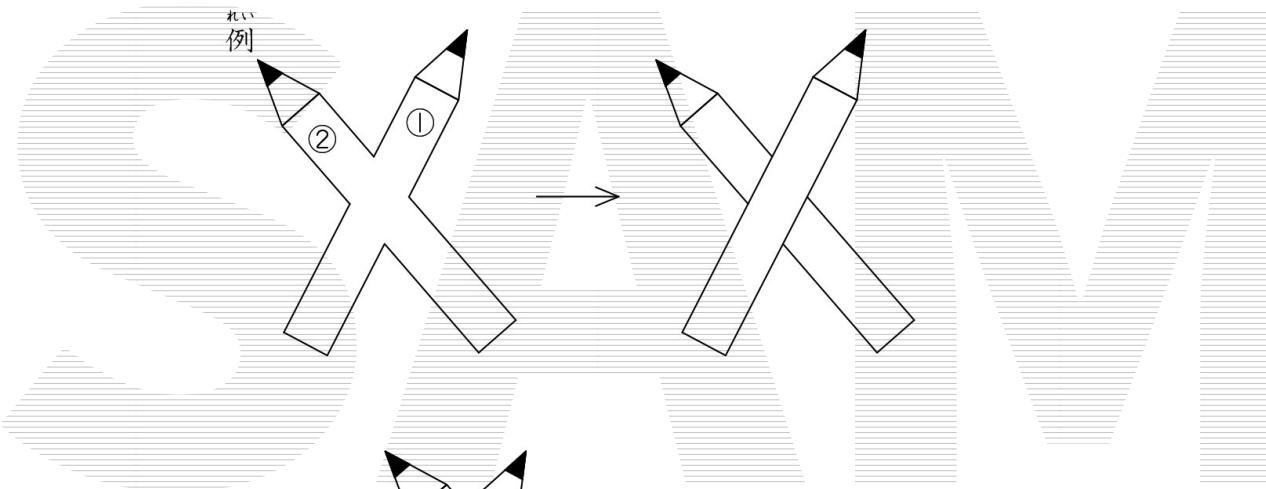




## 小2キッズBEE準備講座

\_\_月\_\_日 名前\_\_\_\_\_

- 4 えんぴつが重なって置かれています。どのえんぴつも傾かないように上下関係を書き入れてください。<sup>かさ</sup><sup>おき</sup>した  
の例のように、①と②の2本のえんぴつが重なっているとき、①が上、  
②が下となるならば、図のように線を書いて上下関係を示します。

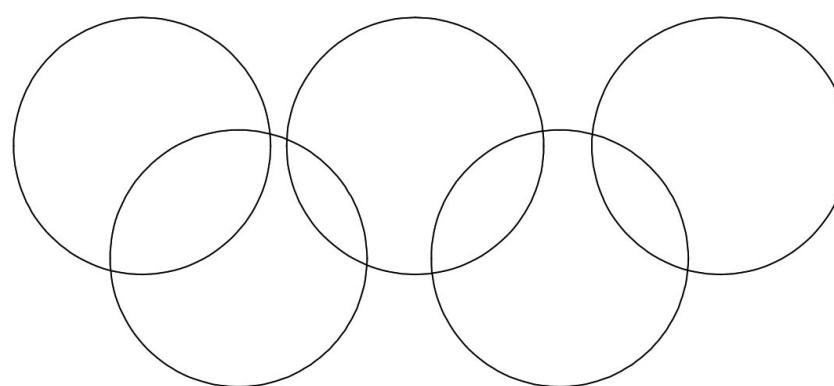
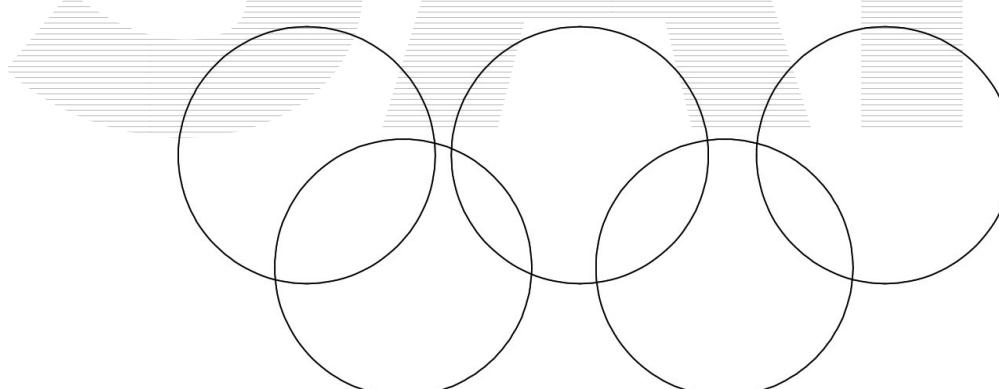
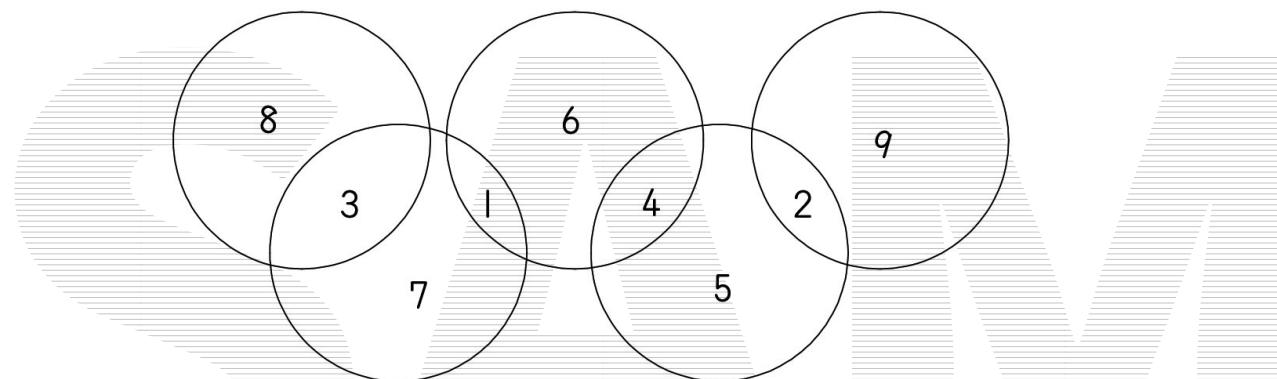




## 小3ジュニア算数オリンピック講座

\_\_\_\_月\_\_\_\_日 名前\_\_\_\_\_

- 3 1~9までの数字を1つずつ、下の例のように並べたところ、各○の中の数の和がすべて11になりました。このとき、このような並べ方で合計が11以外になるものを答えなさい。

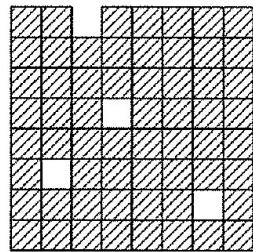




## 小4ジュニア算数オリンピック講座

\_\_\_\_月\_\_\_\_日 名前\_\_\_\_\_

- 4 右の図の斜線部分は正方形 60 個からできています。この図形で、となりあう正方形 2 個からできる長方形（たてでも横でもよい）となるべくたくさん切り取ります。長方形は最も多く何個切り取れるか求めなさい。ただし、ばらばらになってしまった正方形 2 つを付け合わせることはできません。





## 小5算数オリンピック講座

\_\_\_\_月\_\_\_\_日 名前\_\_\_\_\_

- 8 4ケタの平方数があります。この平方数をひっくり返して、各数字を逆の順序で書いたところ、このときできた4ケタの数も平方数になりました。もとの数はいくつか求めなさい。ここで、平方数とは $2\times 2$ ,  $3\times 3$ などのように同じ数を2回かけた数のことです。

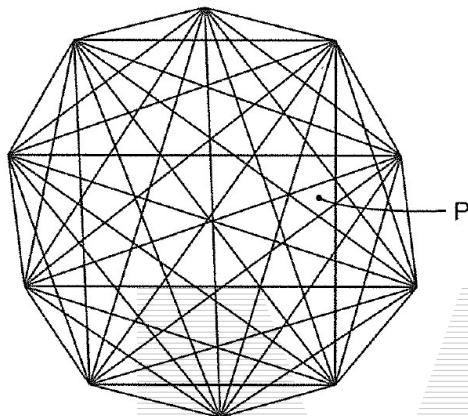




## 小6算数オリンピック講座

\_\_\_\_月\_\_\_\_日 名前\_\_\_\_\_

- 2 右の図は、ある十角形の対角線をすべて引いたものです。この 10 個の頂点のうち、3 個を選んでできる三角形は 120 個あります。そのうちで図の点 P を含むものはいくつあるか求めなさい。



S  
A  
M  
P

P  
L  
S